

海外安全情報（ガイアナ共和国における強盗事件の発生について）

平成28年8月12日

8月9日（火）の午後1時頃、ガイアナ共和国の首都ジョージタウンの海沿いに所在する”シー・ウォール（Sea Wall）”を散策していた3名の日本人が、現地のドライバーが運転する車に戻ったところ、ドライバーはそれぞれ拳銃を所持した3人組の男たちに取り囲まれており、その場に戻った3名も男たちから拳銃を向けられ、所持していたパスポート、現金及び車に保管していたノートパソコンなどを奪われました。

3人組の犯人は、全員ギャング風の20代の若者であったということで、彼らは犯行後、付近に待機中の車（シルバー色、ナンバープレート無し）で逃走した模様です。

事件現場となった場所は海岸沿いの遊歩道になっており、普段から地元の人々がウォーキングなどを行う場所で、また付近の道路からも見通しがいい場所であるということです。

ガイアナを含む、中南米地域では麻薬や違法銃器の蔓延、さらには景気の悪化などの理由により、違法銃器を使用した強盗の発生が頻発しております。また従来は比較的安全であった場所であっても凶悪事件が散見されるようになってきました。

普段行き慣れた場所や比較的安全とされている場所であっても、注意を怠らないようお願いいたします。

注意すべきこととして

- 外を歩く際には服装や装飾品はなるべく目立たないように心がけ、目を付けられないようにする
- 被害にあったときのことを想定し、多額の現金を持ち歩かない、盗まれても良い財布及び現金を準備しておくなどの対策を講じておく
- スマートフォン、ノートパソコンやカメラなどを使用する際、またATMを使用する前後において周囲の状況を確認する、使用する場所を安全な場所に限定する
- 車を駐車する場所については係員のいる駐車場や人目につく場所を選定し、車へのスーツケースなどの荷物の出し入れの状況や積載物を外から他人に見られないよう工夫する

といったことを平素から心がけていただくようお願いいたします。

★外務省海外安全ホームページでは、海外における安全対策としての注意事項をまとめた各種資料を公開していますので、皆様の海外安全対策にお役立てください。

<海外安全虎の巻>

http://www.anzen.mofa.go.jp/pamph/pdf/tora_2016.pdf

<海外赴任者のための安全対策小読本>

<http://www.anzen.mofa.go.jp/pamph/pdf/overseas2013.pdf>

<海外における脅迫・誘拐対策 Q&A>

<http://www.anzen.mofa.go.jp/pamph/pdf/kyohaku2013.pdf>

★万が一、犯罪被害に遭われた際は、当館領事・警備班までご連絡ください。

★在留届はインターネット上で提出することができます。転居等により連絡先が変更になった、あるいは帰国する場合にもインターネット上で手続きできます。（「たびレジ」も併せてご参照ください。）

＜「在留届電子届出システム」、「たびレジ」＞ <http://www.ezairyu.mofa.go.jp/>

（お問い合わせ先）

在トリニダード・トバゴ日本国大使館領事・警備班

電話＋１－８６８－６２８－５９９１（代表）

E-mail : ryouji@po.mofa.go.jp